

コバノタツナミ (小葉の立浪)

Scutellaria indica L. var. *parvifolia* (Makino)
Makino

シソ目 シソ科

半常緑の多年草で、春に青紫のシソ科らしい花をつける。夏～秋には閉鎖果をつけ、花を咲かせずに種子を散布する。基本種のタツナミソウよりも葉が小さく鋸歯が少ない。丈夫で、石垣や舗装の隙間にこぼれ種が落ちて育っているのをよく見かける。

原産地・分布: 本州(伊豆半島以西)、四国、九州の太平洋側

***Scutellaria* 属 花産業必修1000属検定 B級**

タツナミソウ属: コガネバナ



千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-24

Name ID: 10280